

18名で新学期スタート!

二年ぶりの 嬉しい入学式でした

三名の新入生と三名の転入生が加わり、北小児童総勢十八名で、平成二十五年度がスタートしました。

入学式にはお忙しい中、多



くの来賓の皆様にお越しいただきまして、ありがとうございます。おかげで、とても温かい雰囲気の中で入学式を挙行することができました。

わらどん

平成25年5月1日

発行責任者
早川北小学校
校長 一瀬純司

友だちを迎える会

新年度児童会の最初の行事、大成功!

八日には「友だちを迎える会」が行われました。新入生三人と転入生三人、合わせて六人を迎える会でした。

新年度最初の児童会行事とあって、児童会役員の三人は本当に一生懸命に企画・準備・運営に取り組みました。すばらしいです!

会の中では、自己紹介をしたり、学校紹介をしたり、迎

える側の児童全員による読み聞かせをしたりして六人を歓迎しました。また、「だるまさんころんだ」で盛り上がりました。

新学期が始まって三日目のことでしたが、十八人は仲が良く、お互いの名前ももう覚えてしまっていて、すでに何年も前からお友だちのような雰囲気が感じられました。



町長様の祝辞の中で「みなさんはお父さんお母さんの宝物ですが、早川北

小学校の宝物、町の宝物でもあります。「というお話に身のひきまいる思いがしました。職員一同、児童の健やかな成長のために一生懸命がんばります。今年度もよろしくお願ひします。

北小タイム 思いやりの心が光っています

ある日の長休みは『北小タイム』、全校で仲良く遊ぶ時間です。雨が降っていたので、体育館でドッジボールをしました。もちろん、大きなやわらかいボールです。

やわらかくて痛くなくても、ボールが当たれば涙目になってしまう一年生を、六年生が優しくサポートしていました。また、六年生だけでなく、上級生が下級生にボールをゆすってあ



げる様子が何回も見られました。

休み時間の終わりが近づいてくると、自分たちで自然に終わって教室に向かいました。その後しばらくしてチャイムが鳴りました。なんだか、心が温かくなるひと時でした。

学校だよりについて

名前を「わらどん」(わらべとんぐりの略称)として、平成二十五年の学校だよりを始めます。学校長の目から見た学校の様子を少しでもお知らせできればと考えております。稚拙なものではありますが、何卒よろしくお願ひいたします。

保護者の皆様、4月20日には、授業参観・学年懇談会・PTA総会・歓送迎会と、お忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございました。おかげで、学校だけでなくPTAも無事にスタートを切ることができました。歓送迎会の中でも、たくさんのお話をいただきました。さらに魅力ある学校づくりをしていこうと、気持ちを新たにすることができました。がんばります。



『わらどん』2面は写真集です。
ご家庭で「これ何の写真?」と
会話を弾ませてください。

